

1. 大会企画委員会の企画(概要)

基調講演「AIに置き換えられない人材を育成するためには」

新井 紀子 氏

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授
一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長
人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクタ

2018年8月28日(火)

14:15～15:45

創価大学 中央教育棟 ディスカバリーホール

【講師略歴】

東京都出身。一橋大学法学部およびイリノイ大学数学科卒業、イリノイ大学 5 年一貫制大学院 数学研究科単位取得退学(ABD)。東京工業大学より博士(理学)を取得。専門は数理論理学。数学以外の主な仕事として、教育機関向けのコンテンツマネジメントシステム NetCommons や、研究者情報システム researchmap の研究開発がある。

2011 年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクタを務める。2016 年より読解力を診断する「リーディングスキルテスト」の研究開発を主導。一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長。

主著に「ハッピーになれる算数」「生き抜くための数学入門」(イーストプレス)、「数学は言葉」(東京図書)、「コンピュータが仕事を奪う」(日本経済新聞出版社)、「ほんとうにいいの？デジタル教科書」(岩波書店)、「AI vs 教科書が読めない子どもたち」(東洋経済新報社)など。

2. 大会実行委員会の企画(概要)

特別講演「大学から職業への移行における課題」

堀 有喜衣 氏

独立行政法人労働政策研究・研修機構 主任研究員

2018年8月28日(火)

16:00～16:50

創価大学 中央教育棟 ディスカバリーホール

【講師略歴】

茨城県出身。2002年お茶の水女子大学大学院人間文化研究科単位取得退学。2002年日本労働研究機構研究員。2003年組織名変更に伴い、独立行政法人労働政策研究・研修機構研究員。2013年労働政策研究・研修機構主任研究員。2015年お茶の水女子大学より博士(社会科学)取得。

主要業績:『キャリア教育と就業支援』(共編著、勁草書房、2006)、『人材育成としてのインターンシップ』(共著、労働新聞社、2006)、『フリーターに滞留する若者たち』(編著、勁草書房、2007)、『『日本型』高校就職指導を再考する』『日本労働研究雑誌』第619号(2011、第13回労働関係論文優秀賞)、『高校・大学の未就職者への支援』(共編著、勁草書房、2013)